

年次継続監視評価表(令和7年度)

資料 4

1 基礎情報

対 象 施 設	春日部市男女共同参画推進センター
施設の設置目的	男女共同参画社会を促進するための拠点施設
施設所管部署	総務部人権共生課
指 定 管 理 者	街活性室株式会社
指 定 期 間	令和5年4月1日から令和10年3月31日
指定管理業務内容	(1)男女共同参画社会の形成に係る図書、資料及び情報の収集及び提供に関すること。 (2)男女共同参画社会の形成に係る学習の機会の提供に関すること。 (3)男女共同参画社会の形成に係る相談に関すること。 (4)多目的ホール、研修室、生活学習室等の使用に関すること。 (5)センターの施設(設備及び物品を含む。)の維持管理に関すること。 (6)その他センターの設置目的を達成するために必要な業務に関すること。

2 施設利用状況の推移

区 分	過去4年間の平均	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
人数(件数)	41,685 人	30,084 人	37,062 人	45,730 人	53,862 人	65,437 人
対前年度比	-	10,065 人	6,978 人	8,668 人	8,132 人	11,575 人

3 施設利用者の満足度(利用者アンケート結果)

区 分	回答者数	満足度				
		施設・設備管理	接客対応	教室・イベント等	その他	全体
上半期	372 人	99.2%	99.5%	99.7%	—	99.5%
下半期	420 人	99.8%	99.5%	98.1%	—	99.1%
利用者の主な意見・要望等	・館内清掃が行き届いている、季節の彩り、職員の親切で丁寧な対応などについて ・多目的ホールのオーディオの修理・交換について					

4 主な自主事業実績

自主事業名	内 容	参加者数等
琵琶と語り	琵琶の歴史、女性と琵琶の文化的関係を解説。「祇園精舎」、「敦盛」、「耳なし芳一」をわかりやすい語りと琵琶の演奏で披露。	88人
アサーティブコミュニケーション講座	アサーティブの理念や伝えるためのスキルを学ぶ。身近な問題からアサーティブのトレーニングを実施しいろいろな人からコメントをいただき参考とする。	19人
ハーモニー文庫の設置	交流コーナーに寄贈本を中心とした手に取りやすい図書の書家を設置。来館者に情報ライブラリーと同様に貸し出し。	貸出者数 401人

5 主な修繕実績

修繕箇所・修繕名等	内 容	金 額
生活学習室換気扇配線漏電修繕	換気扇の配線が劣化により漏電していたため、天井裏等の配線を修繕した。	217,800円
ビルドインガスオープンレンジ交換修繕	生活学習室6台のうち1台(入り口から奥側列の中央)を不具合のため、一式を交換修繕した。	434,500円
非常用自家発電設備始動用蓄電池交換	交換期限令和5年3月を経過につき交換。他の緊急的な修繕を優先したため令和7年度の修繕となった。	273,680円

6 収支状況

(単位:円)

区 分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合 計
収入額 A	48,017,810	48,085,850	48,185,270			144,288,930
内、指定管理料 a	46,430,000	46,430,000	46,430,000			139,290,000
内、利用料金収入	1,587,810	1,655,850	1,755,270			4,998,930
支出額 B	45,685,057	49,215,075	51,750,354			146,650,486
内、人件費	23,507,544	27,761,453	30,491,413			81,760,410
収支額 A-B	2,332,753	△ 1,129,225	△ 3,565,084			△ 2,361,426
対前年度比	-	△ 3,461,978	△ 2,435,859			△ 5,897,707
想定事業費 C	47,897,000	48,177,000	48,757,000			144,831,000
削減額 C-a	1,467,000	1,747,000	2,327,000			5,541,000
特記事項 (増減額の説明等)	人員増に伴う人件費、物価高騰による諸経費増、猛暑による電力需要増大及び値上げに伴う電気使用料金、施設管理業務委託費及び自主事業費が増となった。					

※「想定事業費」:市が直営で管理した場合に想定される事業費

7 四半期継続監視評価結果

区分	評価結果	特記事項(不適となった事項の有無、指導事項、改善状況 等)
第1四半期	A	情報ライブラリー図書の配架など、有識者から機能強化について学んだ。 利用者アンケートの要望への対応に努めている。
第2四半期	A	不具合備品のCDプレイヤーを交換。 点検により発見された漏電の修繕を遅滞なく実施。
第3四半期	A	ハーモニーフェスタ2025(11月22日～11月30日)を実行委員と協力し開催した。 基調講演やコンサート、利用団体の発表等、市民参加型イベントを成功させた。
第4四半期	A	利用者の要望に応え、ライブラリーに充電スポットを設置した。 退勤時の施錠忘れ防止のため、閉館時のダブルチェック及びチェック表の作成。

※評価結果の凡例

A：適切な指定管理業務が実施されている。

B：適切な指定管理業務が実施されておらず、さらなる努力を要する。

C：全体的に適切な指定管理業務が実施されておらず、取組を見直す。

8 年間を通じた個別事項の評価

No.	評価項目	主な内容	適
1	住民の平等な利用が確保されているか。	事業等の内容に偏りがないか。	○
		施設の利用が一部の利用者に偏った計画・実施となっていないか。	○
2	施設の効用を最大限に発揮させているか。	サービス向上のための適切な方策が実施されているか。	○
		受付等業務従事者の接客態度・対応は適切か。	○
		パンフレットの整備等、積極的な利用案内が行われているか。	○
		自主事業は適正・効果的な実施となっているか。	○
3	施設の適切な管理運営が計画的に実施されているか。	事業計画書で提案された内容が適切に実施されているか。	○
		書類等文書の作成・管理・保存は適正に行われているか。	○
		施設の安全・衛生管理、危機管理、災害時等緊急時の対応は適切か。	○
		適切な計画の下、効果的な修繕・保守点検が実施されているか。	○
4	管理に係る経費の縮減が図られているか。	事業収支は事業計画書による計画と乖離していないか。	○
		指定管理料の範囲内で効果的・効率的な予算執行が行われているか。	×
		サービス水準を確保した効果的な経費縮減に取り組んでいるか。	○
		会計処理業務が適切に行われているか。	○
5	安定的な運営体制が確保されているか。	職員体制は十分か。	○
		職員の育成指導、研修体制は十分か。	○
		適正な雇用・労働条件が確保されているか。	○
6	その他	個人情報に関する情報の管理体制は十分か。	○
		地域経済の活性化に繋がる市内事業者との連携が図られているか。	○
		市との適正な信頼関係や協定書等に基づく協力関係が築けているか。	○
適(○)の数		19 / 20	

9 総合評価

住民サービスの向上や経費の節減について

男女共同参画に関する主催事業、自主事業の増加、学習開放により利用者を伸ばしている。ニットカフェや交流コーナー設置など語り合う場を提供し孤立の予防に向けた住民サービスの向上に努めている。
退職及び適正な雇用・労働条件確保の観点からの増員による人件費増加、物価高騰、経年劣化による修繕などにより、収支は大幅な赤字となっている。

指導に対する対応・改善状況について

※特出すべき指導項目なし

男女共同参画推進センター竣工から26年が経過し、老朽化による不具合が施設全体にみられる。

定期的な維持管理業務による早期の不具合の発見と適切な対処が求められる。

その他(上記以外の制度導入による効果、業務状況、課題、今後の方向性等)

指定管理者の男女共同参画の知識の豊富な職員による事業運営が実施され、施設設置目的の達成に寄与している。一方で賃金水準の引き上げや物価高騰による人件費・業務委託料の増額、経年劣化による交換・修繕などにより支出が想定を上回り約356万円の赤字となっている。今後も社会情勢の影響などで様々な値上がりが見込まれるなかで、事業の継続と経費の節減の両立が求められる。

令和7年度の評価結果

A